

15章 左官工事

15.6.6  
工

法

(16) 防水形複層塗材CE及び防水形複層塗材REは、次による。

分 類	S K K 該 当 製 品
防水形複層塗材CE	該当なし
防水形複層塗材RE	ダンツーカーキャスト、 ダンツーカーキャストローラー用

(ア) 材料の練混ぜ

(a) 材料の練混ぜは、仕上塗材の製造所の指定する水の量で均一になるように行う。

なお、練混ぜ量は、仕上塗材の製造所の指定する可使用時間以内に使い終わる量とする。

(b) 溶剤系の下塗材又は上塗材の場合は、仕上塗材の製造所の指定する量の専用薄め液で均一に薄める。

(c) 2液形上塗材は、薄める前に基剤と硬化剤を仕上塗材の製造所の指定の割合で混ぜ合わせる。

(イ) 下塗りは、だれ、塗残しのないように均一に塗り付ける。

(ウ) 増塗りは、出隅、入隅、目地部、開口部回り等に、はけ又はローラーにより、端部に段差のないように塗り付ける。

(エ) 主材塗りは、次による。

(a) 基層塗りは、2回塗りとし、だれ、ピンホール及び塗残しのないよう下地を覆うように塗り付ける。

(b) 模様塗りは、次による。

① 吹付けの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、仕上塗材の製造所の指定する吹付け条件により吹き付ける。

② ローラー塗りの場合、見本と同様の模様で均一に仕上がるように、所定のローラーを用いて塗り付ける。

(オ) 上塗りは、2回塗りとし、色むら、だれ、光沢むら等が生じないように均一に、はけ、ローラー又はスプレーガンにより塗り付ける。

15章 左官工事

防水形複層塗材RE (凸部処理、凹凸状/吹付け)

ダンツーカーキャスト

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	SKK該当製品	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗り回数
複層 仕上塗材	防水形 複層塗材RE	凸部処理 凹凸状	吹付け	下塗材(注)1	ダンツーカーシーラー★	0.15~0.20	1
				増塗材(注)2,3	ダンツーカーキャスト主材★	0.9~1.2	1
				主材基層(注)4	ダンツーカーキャスト主材★	1.7~2.0	2
				主材模様(注)4	ダンツーカーキャスト主材★	0.9~1.2	1
				上塗材(注)5	ダンツーカーキャスト上塗材★	0.25~0.35	2

防水形複層塗材RE (ゆず肌状/ローラー塗り)

ダンツーカーキャストローラー用

種類	呼び名	仕上げの形状	工法	工程	SKK該当製品	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	塗り回数
複層 仕上塗材	防水形 複層塗材RE	ゆず肌状	ローラー塗り	下塗材(注)1	ダンツーカーシーラー★	0.15~0.20	1
				増塗材(注)2,3	ダンツーカーキャストローラー用主材★	0.9~1.2	1
				主材基層(注)4	ダンツーカーキャストローラー用主材★	1.7~2.0	2
				主材模様(注)4	ダンツーカーキャストローラー用主材★	0.9~1.2	1
				上塗材(注)5	ダンツーカーキャスト上塗材★	0.25~0.35	2

- (注)1. 下地の種類に応じて適切な下塗材を選択してください。なお、押出成形セメント板、GRC板、プレキャストコンクリートなどには、下塗材として「ツーカーシーラーEPO★」をご使用ください。
2. 増し塗りとは、出隅、入隅、目地部、開口部回り等に、はけ又はローラーにより、端部に段差のないように塗り付けることです。
3. 下地の状況によっては、増塗材を増量してください。
4. 「ダンツーカーキャスト主材★」「ダンツーカーキャストローラー用主材★」の所要量は、透湿性能を確保する場合は、主材基層で1.3~1.7kg/m<sup>2</sup>(塗り回数1~2)、主材模様で0.7~0.9kg/m<sup>2</sup>(塗り回数1)としてください。
5. 上塗材については、下記の推奨上塗材を参考に、適切な製品を選択してください。
6. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。
7. 所要量は被塗物の形状、素地の状態、塗装方法、気象条件、希釈率等の各種条件により増減します。

推奨上塗材

	水 系	弱 溶 剤 系
ポリウレタン系	ダンツーカーキャスト上塗材★	—
アクリルシリコン系	ダンツーカーキャスト上塗材Si★	—
ふっ素系	水性弾性セラタイトF★	弾性クリーンマイルドフツツ★

- (注)1. ★印はホルムアルデヒド放散等級F☆☆☆☆表示製品です。
2. 上記製品はすべて「つやあり」です。

15章 左官工事

使用可能な下地調整塗材

下地	下地調整塗材	SKK該当製品	備考(注)3
コンクリート	下地調整塗材C-1	カケンフィラー★ ミラクファンドKC-1000★	—
	下地調整塗材C-2	カケンセメントフィラー★ ミラクファンドKC-2000★ ミラクカチオンフィラー★	—
	下地調整塗材CM-2	(ミラクファンドKC-3000)(注)1	—
モルタル、プラスター	仕上塗材の下塗材で代用	ダンツシーラー★	仕上塗材の下塗材省略可
プレキャスト コンクリート	仕上塗材の下塗材で代用	ツークシーラー-EPO★	仕上塗材の下塗材省略可
ALCパネル	合成樹脂エマルジョンシーラー (下地調整塗材Eで代用可)	ダンツシーラー★	—
	下地調整塗材C-1	ミラクファンドKC-1000★	—
	下地調整塗材E	SFアンダー★	—
押出成形セメント板	反応硬化形成樹脂シーラー 及び弱溶剤形成樹脂シーラー	ツークシーラー-EPO★	仕上塗材の下塗材省略可

- (注) 1. ( )の製品は、JIS表示申請は行っていないが、社内規格にもとづきJIS相当品と判断しているもの。  
 2. ★印はホルムアルデヒド放散等級：F☆☆☆☆表示製品。  
 3. 備考欄が「—」のものは、下地調整塗材を塗付後に、必ず仕上塗材の下塗材を塗付してください。